



【問合せ先】

第二管区海上保安本部

広報・地域連携室

TEL022-363-0111(内線2111)

平成27年11月27日  
午後1時00分  
第二管区海上保安本部

日本で最後の「ベル式212型」ヘリコプター、ラストフライト実施 !!  
～MH930、宮城で26年間の活動に幕～

昭和48年から平成元年の間、海上保安庁の吊り上げ救助の主力ヘリコプターとして38機が導入され、2枚羽根のために主に巡視船搭載機として海難救助の現場で活躍してきた中型回転翼航空機「ベル式212型」の最後の機体が平成27年12月末日、仙台航空基地において解役します。

最後の機体である宮城海上保安部巡視船ざおう搭載機MH930(しおかぜ)はラストミッションとして、12月11日に仙台湾及び宮城県沿岸にかけての救難パトロールを実施します。

1 実施日時

平成27年12月11日(金) 午前10時00分～午前12時00分

2 パトロール経路概略

仙台航空基地出発 ～ 塩釜(塩釜港湾合同庁舎)上空(10:15頃) ～  
石巻(保安署庁舎)上空(10:30頃) ～ 宮城県沿岸 ～ 仙台航空基地帰着  
※ 天候等の状況により経路を変更することがあります。



MH930(しおかぜ)機体概要

製造国	アメリカ合衆国
社名	ベルヘリコプター・テキストロン
型式	ベル式212型
全長	17.41m
全高	3.99m
重さ	3190キログラム
速力	110ノット(約203km/h)